



SDカードレコーダー内蔵バリフォーカルカメラ

SD CARD RECORDER BUILT IN CAMERA

取扱説明書

ASM03FHD

保証書付



- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

目次

特長	3
安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
日時設定について	8
SDカードについて	8
セット内容(付属品)	9
各部の名称	10
カメラ	10
リモコン	11
画面表示の説明	12
カメラの設置方法	13
カメラ機能の設定	14
メニュー画面	15
露光	16
逆光補正	18
デイ&ナイト	21
カラー	23
デジタルノイズ除去	23
イメージ	24
モーション	26
システム	28
終了	29
レコーダー機能の設定	30
メインメニュー画面	31
録画ファイル再生	31
日付・時間設定	32
動体検知設定(モーション検知)	33
手動録画設定	36
予約録画設定	37
SDカードオプション	40
システム設定情報	41
カメラ設定	42
設定初期化	44
録画	45
再生	46
本体での録画データの再生	46
パソコンでの録画データの再生	47
パスワード機能設定時のパソコンでの録画データの再生	49
寸法図	50
録画時間目安	50
修理に関して	50
商標について	50
規格表	51
保証書	52

特長

●防じん・防水(IP66)カメラ

防じん防水性能IP66のため、屋内はもちろん、屋外設置にも対応できます。
(完全防水ではありませんから、軒下など直接雨がかからない場所をお勧めします)

●録画解像度1920×1080 フルハイビジョンカメラ

有効画素数1920×1080(200万画素)CMOSイメージセンサーを搭載しています。
録画時の有効画素数は最大1920×1080(約200万画素)です。
カメラからの映像出力は960×480のアナログ画質(CVBS)になります。

●夜間撮影対応

カメラに赤外線投光器を内蔵していますから、夜間撮影も可能です。
(最大照射距離 約30m)
スマートIR機能により、赤外線照射による乱反射を被写体に合わせて調整します。
(赤外線での撮影は白黒映像となります)

●SDカードレコーダー搭載

SDカード容量1 ~ 256GBに対応した録画機能を搭載していますから、1台で録画と監視ができます。
フルハイビジョンで鮮明な画像を録画できます。
録画データ再生時、容易に再生できないようパスワード機能で制限をかけられます。
64GB以上の新しいSDカードを入れると自動的にフォーマット更新を行います。
(録画時間の目安はp.50に記載されています)

●手動録画、予約録画、動作検知録画から選べる録画モード

(動作検知録画の録画ファイル数は最大90,112個です。)

●自動上書き録画

自動上書き録画機能により、SDカードの容量がいっぱいになっても、常に最新の録画データをSDカードに上書き保存できます。
(SDカードは消耗品です。定期的な交換を推奨します。)

●画面上下左右反転機能

カメラ画像の上下左右の反転ができますから、様々な向きで設置可能です。

●プライバシーマスク機能

最大16か所まで設定可能です。
録画保存したくない部分にマスクをかけてプライバシーを保護します。

安全上のご注意

- 付属のACアダプターは、本機用です。本機以外に使用しないでください。
また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。
- 付属のACアダプターの使用方法は、取扱説明書をご覧ください。

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



禁止の行為を示しています。



行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。



警告



- 本機や付属品などを包装しているポリ袋は、お子様の手の届く場所に放置しないでください。飲込むと窒息し、死亡の原因となります。
- ACアダプターは、コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、物や扉などで挟んだり、熱器具に近付けたりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。コードが傷んだ場合（芯線の露出や断線など）、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
 - ・押入れ・本箱・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む。
 - ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする。
 - ・布や布団でおおったり、包んだりする。

警告



- 本機やACアダプターを分解したり、改造したりしないでください。また、内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご連絡ください。
- ACアダプターに水をかけたり、濡らしたりしないでください。ACアダプターの上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。また、ペットなどの動物が、ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で、ACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 雷が鳴出したら、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。
- 本機にホースなどで直接水をかけないでください。火災・感電の原因となります。
- 電源(AC100V)を入れたまま配線工事をしないでください。感電の原因となります。
- 雷のときは配線工事をしないでください。火災・感電の原因となります。
- ACコードを延長するために、途中で切断して別のコードをつながないでください。電気設備技術基準で禁止されています。接続に不備があると、火災・感電の原因となります。



- 万一、ACアダプターの内部に、異物や水が入った場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、ACアダプターを落としたり、破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、煙や臭いがなくなるのを確認して販売店にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
- ACアダプターは、ACコンセントから抜きやすい場所に設置し、ACプラグが容易に取外しできるようにしてください。
- ACアダプターは、必ず本機にご使用ください。他の機器または他メーカーの製品と合わせて使用しないでください。また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。火災の原因となります。
- ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
- 本機を壁面に取付けて使用するときは、堅固・確実に取付けてください。不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板など]には取付けしないでください。落下により、けがの原因となります。



警告



- 配線工事は安全・確実に行なってください。誤った配線工事は、火災・感電・事故の原因となります。
- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店へご相談ください。
- ケーブルの接続時は、防水ボックス、防水ゴム、防水キャップ、自己融着テープで防水処理を行なってください。火災・感電の原因となります。
- 本機を壁面や天井に設置するときは、配線や配管を傷つけないように取付けてください。配線や配管などを傷つけると、火災・感電の原因となります。



注意



- 本機やACアダプターは、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本機やACアダプターは、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。
- 土中埋設配線する場合は、土中での接続はしないでください。絶縁劣化により、感電の原因となることがあります。



- 本機を移動させる場合、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。
- 長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、火災の原因となることがあります。
- 雷の発生が予想されるときは、前もって、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。
- 土中埋設する場合、ケーブルや配線材などは、電線管などを使用して防水処理をしてください。感電の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 本機を使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用できません。
- 本機を分解・改造しないでください。分解・改造した場合は、保証対象外となります。故障した場合、販売店に修理を依頼してください。
- 本機は、防犯を保証する機器ではありません。ご使用中に、人命・財産などに損害が生じても、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機は、被写体のプライバシーや肖像権に配慮して使用してください。撮影された画像が、公になったり、使用されたりして、被写体のプライバシーや肖像権の侵害、画像の使用による損害が生じても、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機の故障、誤作動、接続機器の不具合などの原因により、SDカードや外部録画機器などへ、正常に録画できなかった場合の内容の補償、録画した内容の損失および直接・間接の損害に対して、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機に磁石など磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて作動が不安定になることがあります。
- エアコンの室外機の風が直接当たる場所に設置しないでください。故障・誤作動の原因となります。
- 本機は完全防水構造ではありません。軒下など、できるだけ雨、風や直射日光が直接あたらないところに設置してください。
- 高温・高湿・密閉状態となる場所で使用しないでください。故障の原因となります。
- ACアダプターを第2種環境(商業、軽工業、および工業用環境)の電源に接続しないでください。故障・誤作動の原因となります。
- 周囲温度 $\ominus 10^{\circ}\text{C}$ 以下で使用した場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- センサーやカメラのレンズには手で触れないでください。故障の原因となります。汚れた場合は、乾いた柔らかい布で軽く拭取ってください。
- 本体の清掃には科学薬品や洗剤を使用せず、硬く絞った雑巾などを使用してください。
- 高電圧を発生している装置(エアコンの室外機、モーター、コンプレッサーなど)の近くには設置しないでください。映像の乱れなどの影響を及ぼす場合があります。
- 換気扇などのモーター類を搭載した機器の電源とは別系統で配線してください。電源ノイズの影響を受け、録画や画面表示が正常動作しない可能性があります。
- CD-ROMの表面に文字を書いたり、ラベルを貼ったりしないでください。また、信号面に指紋や傷をつけないでください。データを正常に読取れなくなります。
- 直射日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を長時間映さないでください。撮像素子が破損する原因になります。
- 本機で使用するソフトウェア(付属のCD-ROMに収録)の一部、または全部を許可なく複製することは法律で禁止されています。

日時設定について、SD カードについて

日時設定について

本機には時計機能があり、映像に日時を記録できます。

この時計機能は内部のクロックで作動しているため、月差約1分程度の誤差となりますから、定期的に正しい時刻に日時設定を行なってください。

長期間電源を外して使用しない場合、時計機能がリセットされることがあります。

SDカードについて

本機のSDカードスロットにSDカードを挿入すれば、カメラの映像を録画することができます。

- ・SDカードは消耗品です。定期的に交換してください。
- ・SDカードは、電源投入前に挿入してください。正確に読み取れない場合があります。
- ・録画中はSDカードを取出さないでください。データが破損する場合があります。
- ・SDカードは正規品を使用してください。交換時は、最大書込速度が60MB/s以上のSDカードを使用してください。
- ・64GB以上の新しいSDカードを入れると自動的にフォーマット更新を行います。
(更新中は録画作動ランプ点滅)

セット内容(付属品)



カメラ



リモコン

●リモコンの電池は、
CR2025(市販品)
を使用してください。



ACアダプター



SDカード
(128GB)



変換コネクター



ブラケット固定ねじ



マイナスドライバー



防犯ステッカー

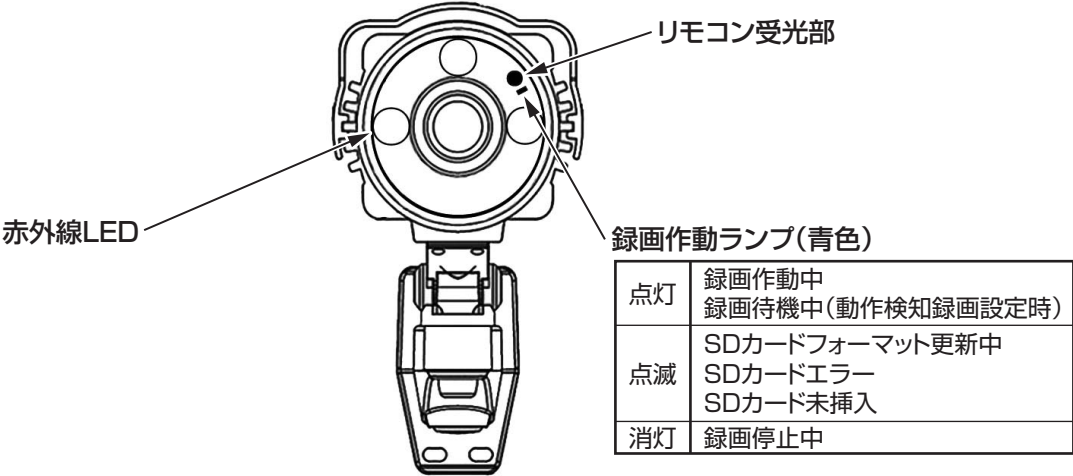


パスワード解除用ソフト

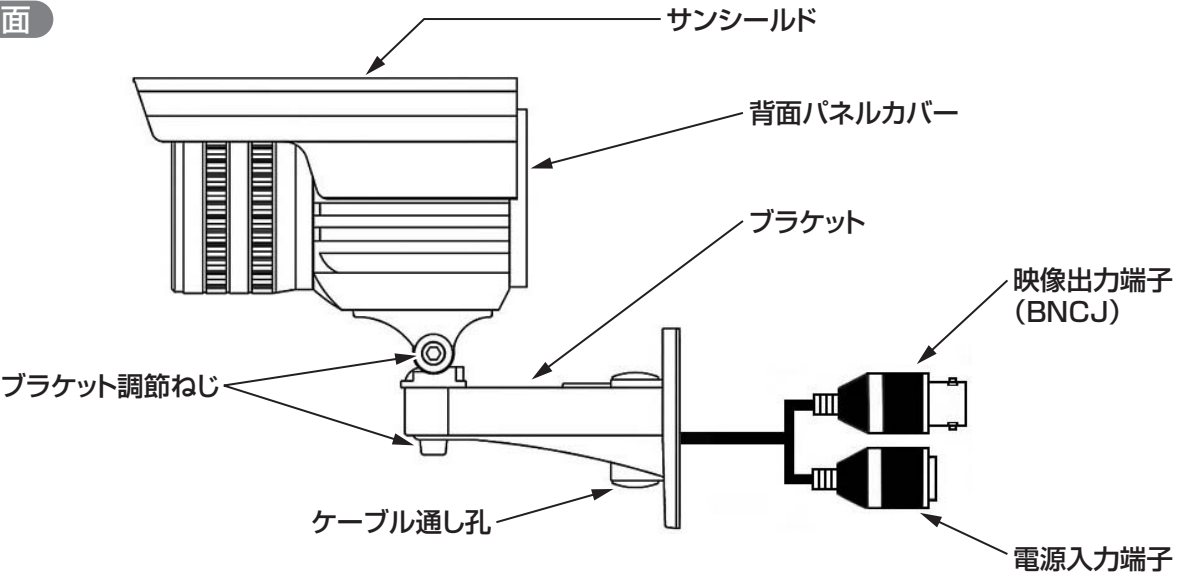
各部の名称 カメラ

カメラ

前面

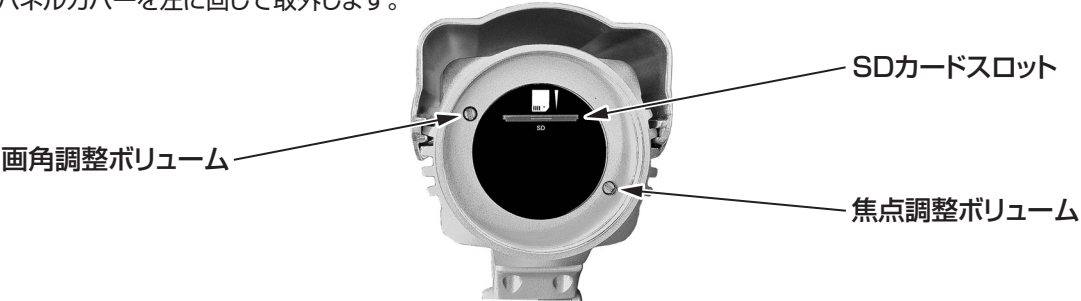


側面



背面

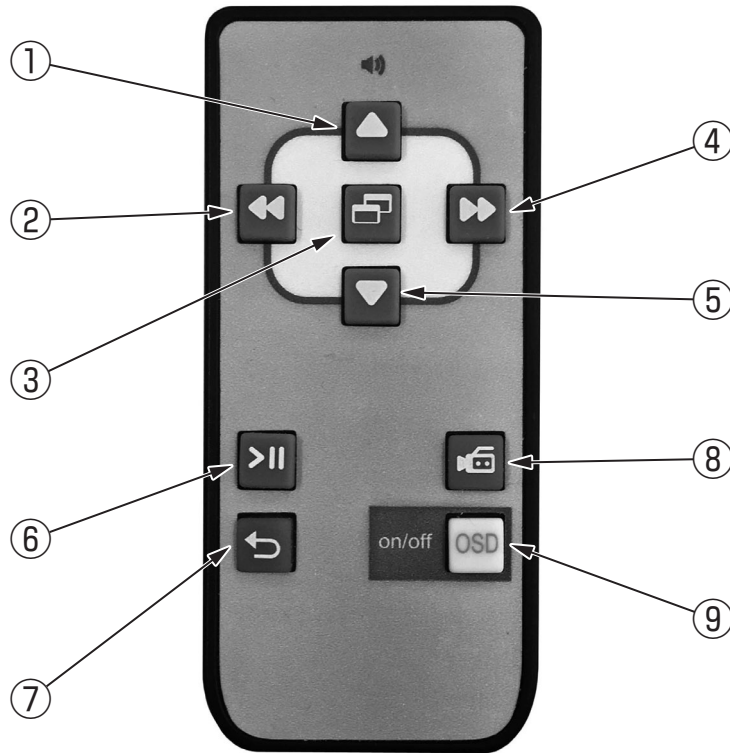
背面パネルカバーを左に回して取外します。



ご注意

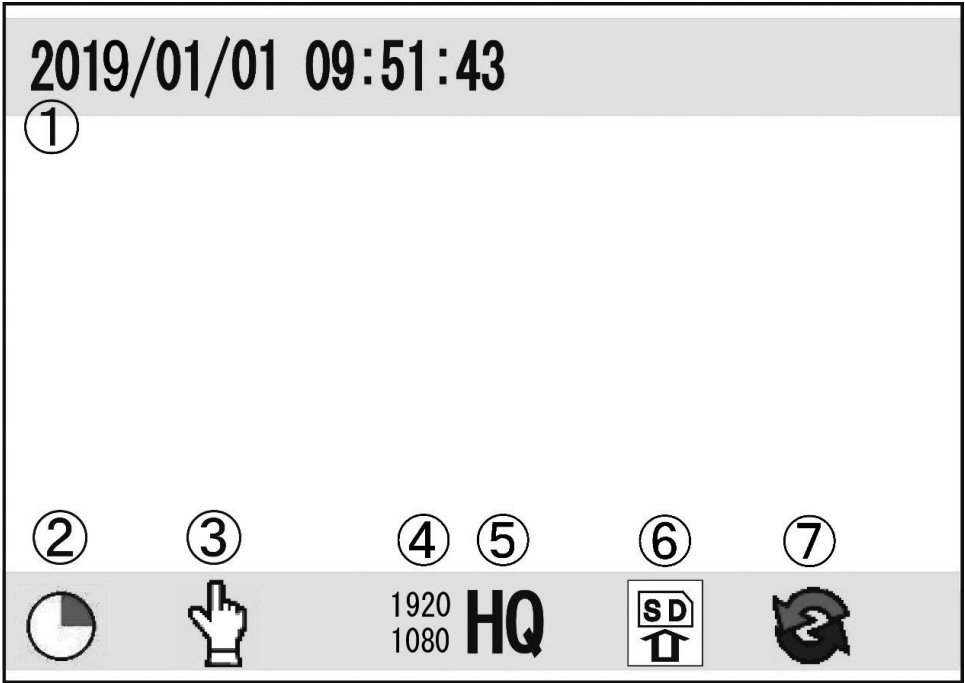
背面パネルカバーを元に戻す場合の締付けの強度にご注意ください。
締付けが弱いと防水性能が低くなります。
逆に締付けが強すぎると、防水パッキンが破損する恐れがあります。
64GB以上の新しいSDカードを入ると自動的にフォーマット更新を行います。
(更新中は録画作動ランプ点滅)

リモコン



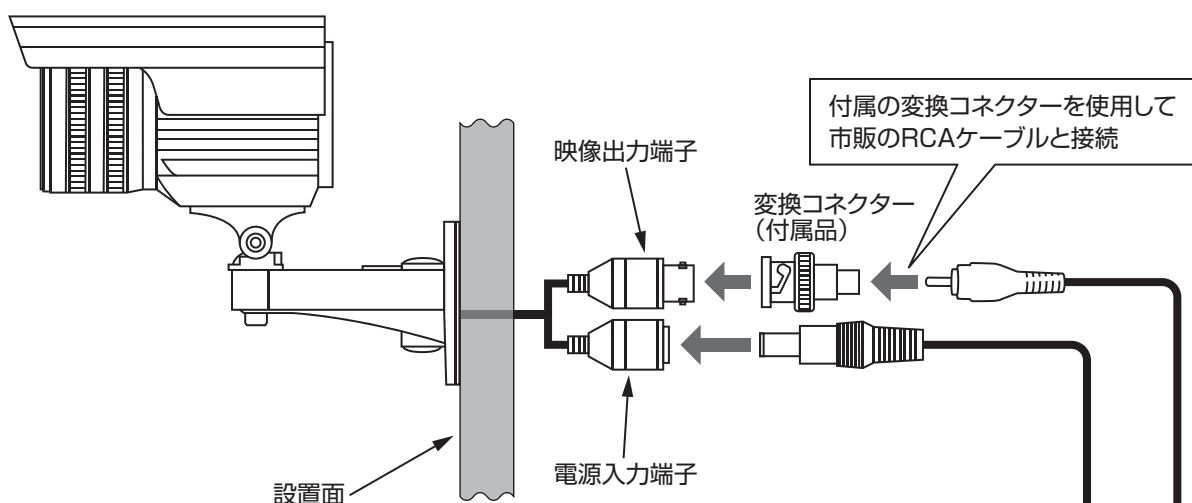
①	上ボタン	▲	メニュー画面内上移動
②	左ボタン 逆再生ボタン	◀◀	メニュー画面内左移動 録画データ逆再生 設定・数値の変更
③	メニューボタン 決定ボタン	⏏	モニター画面上にメインメニュー画面を表示 ⏏の位置で画面表示を切換え メニュー選択・項目の決定
④	右ボタン 早送りボタン	▶▶	メニュー画面内右移動 メニュー設定変更 録画データ早送り再生 設定・数値の変更
⑤	下ボタン	▼	メニュー画面内下移動
⑥	再生ボタン 一時停止ボタン	>	録画データの再生・一時停止
⑦	キャンセルボタン 停止ボタン	↶	メニューのキャンセル 手動録画・再生の停止
⑧	モード変更ボタン	📺	手動録画の開始
⑨	OSD 切換ボタン	OSD	フルスクリーンへの切換え「on」「off」

画面表示の説明



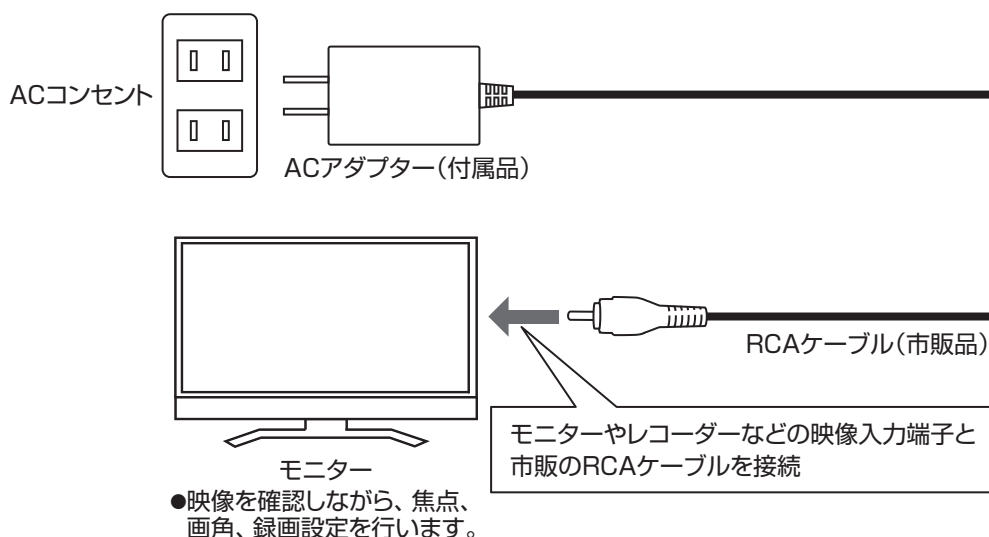
①	日時表示	SDレコーダーに設定されている現在時刻
②	録画作動表示	    :SDカードへ録画中に回転表示
③	録画モード表示	 :手動録画  :動作検知(モーション)録画  :予約(タイマー)録画
④	録画解像度表示	設定されている録画解像度を表示
⑤	画質表示	HQ:HIGH(高画質) NQ:NORMAL(中画質) BQ:BASIC(低画質)
⑥	SD カード認識表示	 :SDカード正常認識  :SDカード未挿入
⑦	SD カード設定表示	 :上書き録画 % :フルストップ(自動停止)録画可能容量を表示

カメラの設置方法



ご注意

本機を設置する前に、必ず作動確認を行なってください。



- ① 映像出力端子と電源入力端子を設置面の穴に通して、ブラケット固定ねじにてブラケット部を設置面へ固定します。
- ② カメラの映像出力端子からモニターの映像入力端子へ配線します。
- ③ カメラの電源入力端子へ付属のACアダプターを接続して、ACコンセントへ差込みます。
- ④ ブラケット調節ねじを2か所緩め、映像を確認しながらカメラの角度を調節します。
- ⑤ 背面パネルの焦点調整ボリュームと画角調整ボリュームを付属のマイナスドライバーで回し、映像の焦点(フォーカス)と画角を調整します。
(天面に取付ける場合は、ブラケット部を固定する前に調整してください)

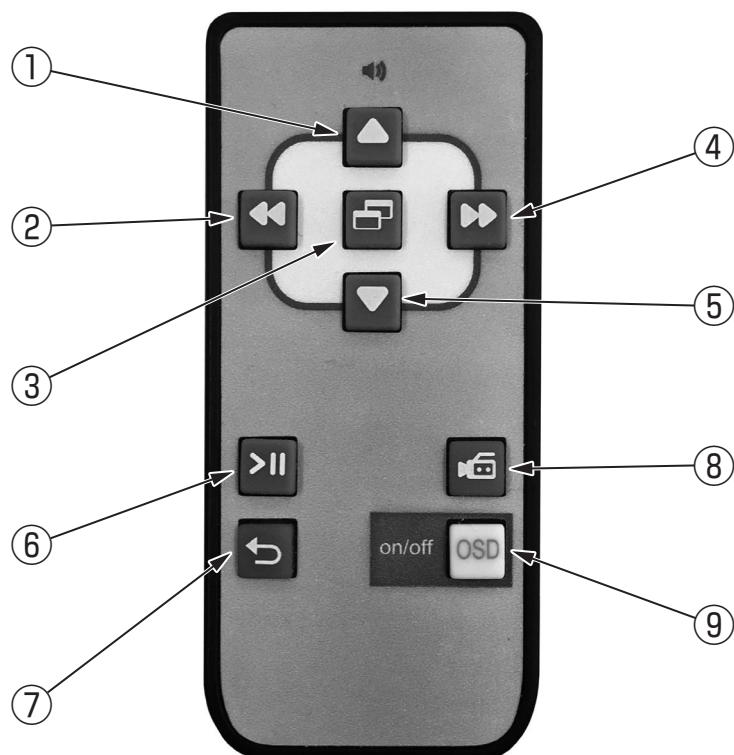
- 端子の接続部は防水構造ではありません。接続部が屋外に出る場合は必ず防水処理を行なってください。
- 雨の降りかかる屋外に設置する場合は、ブラケットの付根やケーブル通し溝などに防水処理を行なってください。
- 赤外線の照射距離は最長約30mです。暗所で良好に撮影可能な距離は半分程度とお考えください。
- 天面に取付ける場合は、SDカードの取外しが困難になります。

カメラ機能の設定

ご使用前にモニターに表示されるメニュー画面で、各機能を設定する必要があります。
正確な設定を行うことにより目的の撮影が可能となります。

リモコン操作で、モニターの画面に表示されるメニューにより各機能を設定します。

《カメラ設定メニューでのリモコン操作》

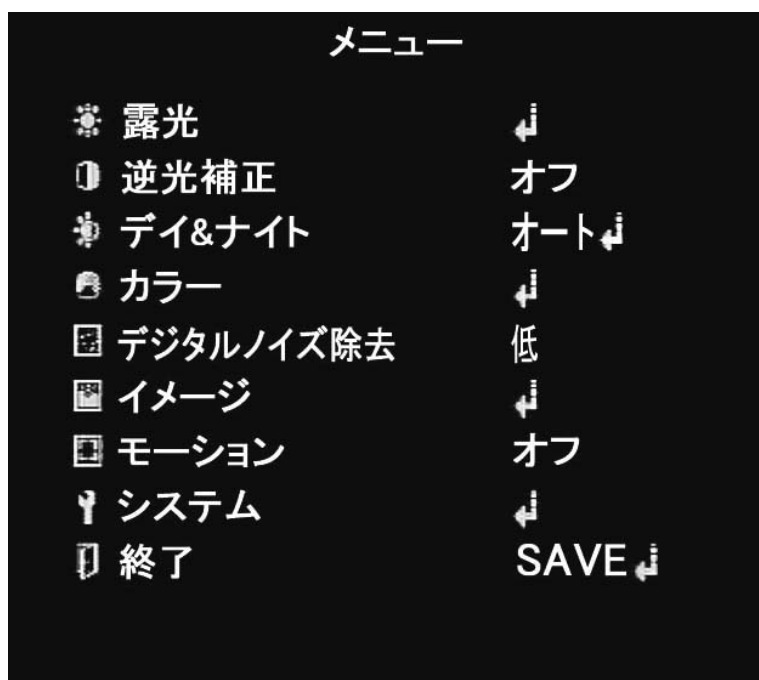


①	上ボタン	▲	カーソルを上へ移動
②	左ボタン	◀	カーソルを左へ移動 / 選択している設定の変更
③	メニュー / 決定ボタン	□	メインメニューの表示 / ◀の位置で画面表示を切換え
④	右ボタン	▶	カーソルを右へ移動 / 選択している設定の変更
⑤	下ボタン	▼	カーソルを下へ移動
⑥	再生 / 一時停止ボタン	▶	・使用しません
⑦	キャンセル / 停止ボタン	↶	・使用しません
⑧	モード変更ボタン	📷	・使用しません
⑨	OSD 切換えボタン	OSD	OSD の切換え

カメラ機能の設定 メニュー画面

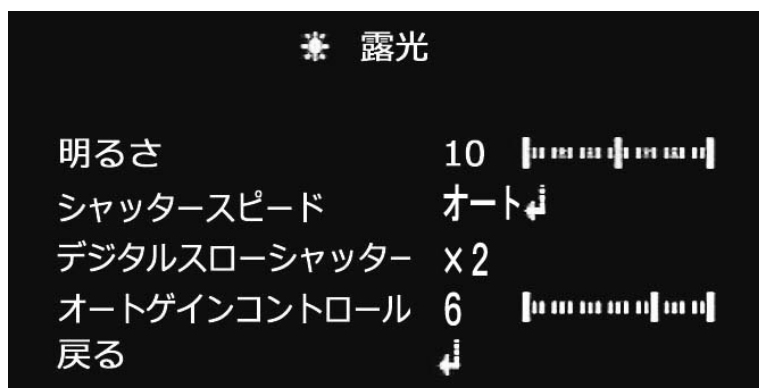
メニュー画面

を押して、OSDをフルスクリーンにしてからを押すと、メニュー画面が表示されます。
設定できる項目が、黄色の文字で表示されます。



露光

露光メニューでは、明るさやシャッタースピードを調整します。
メニュー画面(p.15)で「露光」へ移動して、を押すと、露光設定画面が表示されます。



明るさ

画面の明るさの設定値を0～20にて設定します。
「明るさ」へ移動して、またはで設定します。

シャッタースピード

被写体に合わせたシャッタースピードの設定をします。
「シャッタースピード」へ移動して、またはで選択します。

【オート】

自動で絞り調整を行います。

を押すと、シャッタースピード設定画面が表示されます。



通常 : 電子光量調整設定時の標準設定(電子光量調整設定時)
ぼやけ補正: 低光量時に動いている被写体のブレを軽減

設定が終わったら、「戻る」へ移動し、を押して露光設定画面へ戻ります。

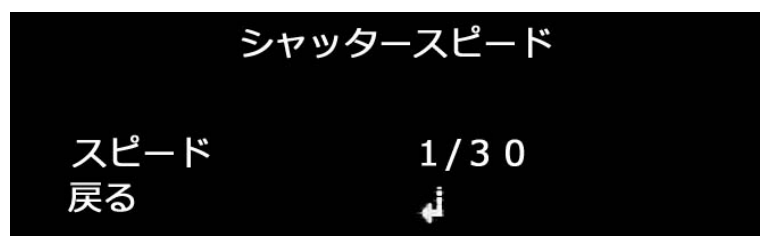
メニュー設定を終了する場合は、またはで、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCELE 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

カメラ機能の設定 露光 つづき

【マニュアル】

シャッタースピードを手動で設定します。(固定)

を押すと、シャッタースピード設定画面が表示されます。



1/30、1/60、1/120、1/240、1/480、1/1000、1/2000、
1/4000、1/8000、1/15000、1/30000より選択します。

設定が終わったら、「戻る」へ移動し、を押して露光設定画面へ戻ります。

メニュー設定を終了する場合は、またはで「SAVE 設定を保存して終了」、
または「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

【FLICKER】

本機では、使用できない機能です。

デジタルスローシャッター

低照度撮影時の自動電子感度アップ機能の感度レベルを設定します。

暗所の撮影または、低コントラストの場合に、暗さのレベルを自動的に感知して感度を増幅させ、
明るく鮮明な画像を撮影します。

「デジタルスローシャッター」へ移動して、またはで選択します。

×2、×4、×8、×16、×32倍より設定が可能です。

高い数値ほど暗所に適していますが、シャッタースピードは低下します。

オートゲインコントロール(AGC)

イメージセンサーへの入射光量によって信号レベルを制御して出力信号のレベルを一定にする機能です。

夜間の撮影に対して有効な機能ですが、ノイズは増幅されます。

「オートゲインコントロール」へ移動して、またはで0(弱)～10(強)にて設定します。

全ての設定が終わったら、「戻る」へ移動し、を押して、メニュー画面へ戻ります。

メニュー設定を終了する場合は、またはで、「SAVE 設定を保存して終了」または、
「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

逆光補正

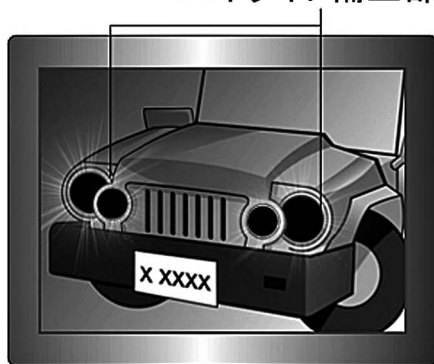
逆光下で撮影する際、露出補正を行い、そのままでは暗く写ってしまう被写体を適切な露出で撮影する機能です。

メニュー画面(p.15)で「逆光補正」へ移動して、◀ または ▶ で、「ハイライト補正」、「バックライト補正」、「WDR」より選択します。

ハイライト補正

強い光を放つ部分をマスクする(隠す)ことで他の部分への反射を軽減します。

ハイライト補正部



ハイライト補正オフ



◀ または ▶ で「ハイライト補正」を選択して [OK] を押すと、ハイライト補正設定画面が表示されます。



【モード】

ハイライト補正の動作モードを「NIGHT ONLY 夜間のみ」、「ALL DAY 終日」より選択します。

【レベル】

マスク処理のレベルを「0(強)」から「20(弱)」にて設定します。

【カラー】

マスクの色を8種類より選択します。

【戻る】

設定が終わったら、[OK] を押してメニュー画面に戻ります。

メニュー設定を終了する場合は、◀ または ▶ で、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、[OK] を押します。

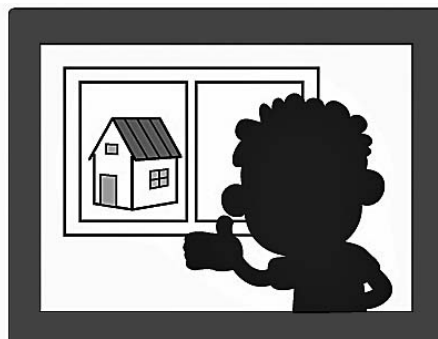
カメラ機能の設定 逆光補正 つづき

バックライト補正

被写体が暗く映ってしまう現象を補正し、鮮明度を改善します。

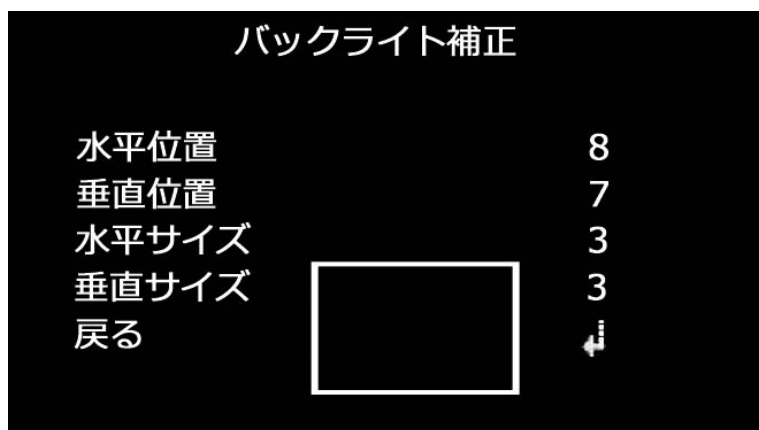


BLCオン



BLCオフ

◀または▶で「バックライト補正」を選択して  を押すと、バックライト補正設定画面が表示されます。補正する範囲を設定します。



【水平位置】

補正範囲の水平位置を設定します。

【垂直位置】

補正範囲の垂直位置を設定します。

【水平サイズ】

補正範囲の水平サイズ(右側)を設定します。

【垂直サイズ】

補正範囲の垂直サイズ(下側)を設定します。

【戻る】

設定が終わったら、 を押してメニュー画面に戻ります。

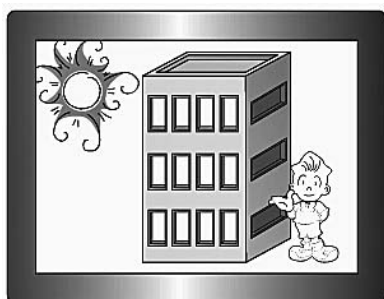
メニュー設定を終了する場合は、◀または▶で、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、 を押します。

●補正範囲のサイズ設定は、左上が基準となります。

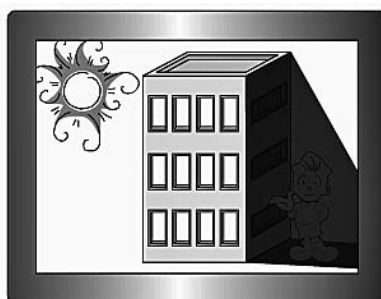
カメラ機能の設定 逆光補正 つづき

WDR(ワイドダイナミックレンジ機能)

明度の差が大きい場所でも暗い部分と明るい部分を鮮明に撮影することができます。
屋内と屋外や、明るい場所と暗い場所を同時に撮影する場合などに効果的です。



WDR オン



WDR オフ

◀ または ▶ で「WDR」を選択して、⏏ を押すと、WDR設定画面が表示されます。



【モード】 通常: 画面全体にWDR機能が有効になります。
ROI: 指定した範囲内にWDR機能が有効になります。

「ROI」を選択して、⏏ を押すと、ROI設定画面が表示されます。



WINDOW ZONE: 設定する範囲を「0」～「3」より選択します。
WINDOW USE : WINDOW ZONEの有効/無効を設定します。
水平位置 : WINDOW ZONEの水平位置を設定します。
垂直位置 : WINDOW ZONEの垂直位置を設定します。
水平サイズ : WINDOW ZONEの水平サイズ(右側)を設定します。
垂直サイズ : WINDOW ZONEの垂直サイズ(下側)を設定します。

●WINDOW ZONEのサイズ設定は、左上が基準となります。

設定が終わったら、「戻る」へ移動し、⏏ を押して、WDR設定画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、◀ または ▶ で、「SAVE 設定を保存して終了」、
または「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、⏏ を押します。

【レベル】 WDR の補正レベルを「低」、「中」、「高」より設定します。

【戻る】 全ての設定が終わったら、⏏ を押して、メニュー画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、◀ または ▶ で、「SAVE 設定を保存して終了」、または
「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、⏏ を押します。

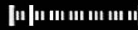
カメラ機能の設定 デイ&ナイト

デイ&ナイト

デイ&ナイトメニューでは、撮影環境が低照度状態(夜間など)になった場合のカラー撮影と白黒撮影の設定をします。

低照度状態では、白黒で撮影した方が鮮明な映像が撮影できます。

メニュー画面(p.15)で「デイ&ナイト」へ移動して、を押すと、デイ&ナイト設定画面が表示されます。

✱ デイ&ナイト	
モード	オート
IR LED	オン
切替感度	5 
AGCしきい値	11 
AGCマージン	3 
切替待機時間	中
戻る	

「モード」へ移動して、またはで、「オート」、「カラー」、「モノクロ」、「外部」より、デイ&ナイトのモードを選択します。

オート

周囲の明るさに応じて、カラー撮影モード(昼)から白黒撮影モード(夜)へ自動で切り替わります。

✱ デイ&ナイト	
モード	オート
IR LED	オン
切替感度	5 
AGCしきい値	11 
AGCマージン	3 
切替待機時間	中
戻る	

【IR LED】 赤外線照射機能の「オン」、「オフ」を設定します。
●夜間撮影用の赤外線照射機能のため、通常は「オン」に設定して使用します。

【切替感度】 ナイトモードへ切り替わる感度レベルを0(強)～20(弱)より設定します。
●IR LED「オフ」時は操作できません。

【AGCしきい値】 昼夜のモードが切り替わる時のAGCレベルを0(低)～20(高)より設定します。

【AGCマージン】 AGCが有効になるまでの間隔を0(小)～20(大)より設定します。

【切替待機時間】 ナイトモードの切り替わるタイミングを「低(早)」、「中」、「高(遅)」より選択します。

【戻る】 設定が終わったら、を押して、メニュー画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、またはで、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCELE 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

カメラ機能の設定 デイ&ナイト つづき

カラー

明るさに関係なく、カラー撮影モードに固定します。

カラーモードでは、カラーに固定されるため、各項目の設定は必要ありません。

※ デイ&ナイト

モード	カラー
IR LED	オフ
切替感度	NOT USED
AGCしきい値	NOT USED
AGCマージン	NOT USED
切替待機時間	NOT USED
戻る	↓

【IR LED】 赤外線照射機能の「オン」、「オフ」を設定します。

【切替感度】 ナイトモードへ切替わる感度レベルを0(強)～20(弱)より設定します。
●IR LED「オフ」時は操作できません。

【AGCしきい値】 操作できません。

【AGCマージン】 操作できません。

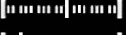
【切替待機時間】 操作できません。

【戻る】 設定が終わったら、を押して、メニュー画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、またはで、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCEL 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

モノクロ

明るさに関係なく、白黒撮影モードに固定します。

※ デイ&ナイト

モード	モノクロ
IR LED	オン
切替感度	5 
AGCしきい値	11 
AGCマージン	3 
切替待機時間	中
戻る	↓

【IR LED】 赤外線照射機能の「オン」、「オフ」を設定します。
●夜間撮影用の赤外線照射機能のため、通常は「オン」に設定して使用します。

【切替感度】 赤外線撮影へ切替わる感度レベルを0(強)～20(弱)より設定します。
●IR LED「オフ」時は操作できません。

【AGCしきい値】 赤外線撮影が切替わる時のAGCレベルを0(低)～20(高)より設定します。

【AGCマージン】 AGCが有効になるまでの間隔を0(小)～20(大)より設定します。

【切替待機時間】 赤外線撮影の切替わるタイミングを「低(早)」、「中」、「高(遅)」より選択します。

【戻る】 設定が終わったら、を押して、メニュー画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、またはで、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCEL 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

外部

本機では、使用できない機能です。

カメラ機能の設定 カラー・デジタルノイズ除去

カラー

カラーメニューでは、ホワイトバランスと彩度を設定します。

ホワイトバランスは、白い被写体を撮像した時に、白く再現するよう調整する機能です。

メニュー画面(p.15)で「カラー」へ移動して、を押すと、カラー設定画面が表示されます。



【AWB】

オート : ホワイトバランスを自動調整します。

オート2 : ホワイトバランスを自動調整します。(暖色系)

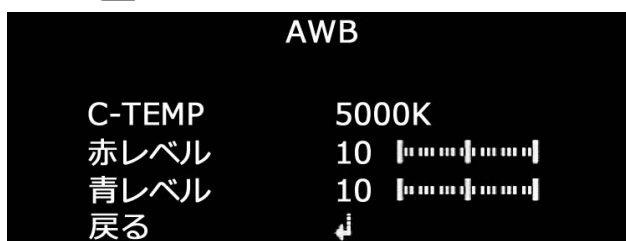
ワンブッシュ : 特定の被写体に合わせてホワイトバランスを調整します。

(撮影中にOSD操作スイッチを長押しすると自動的に調整されます。)

●被写体が変わった場合は、再度ホワイトバランスを調整してください。

マニュアル : ホワイトバランスを手動で調整します。

「マニュアル」を選択して、を押すと、AWB設定画面が表示されます。



C-TEMP: 被写体の色温度を「3000K」「5000K」「8000K」より設定します。

赤レベル : 赤系統の色相レベルを0 ～ 20より設定します。

青レベル : 青系統の色相レベルを0 ～ 20より設定します。

設定が終わったら、「戻る」へ移動し、を押してカラー設定画面へ戻ります。

メニュー設定を終了する場合は、または  で「SAVE 設定を保存して終了」、

または「CANCELE 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

【彩度】

色の鮮やかさを0 ～ 20より設定します。

【戻る】

全ての設定が終わったら、を押して、メニュー画面へ戻ります。

メニュー設定を終了する場合は、または  で、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCELE 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

デジタルノイズ除去

デジタルノイズ除去メニューでは、映像に現れたノイズをデジタル処理により低減します。

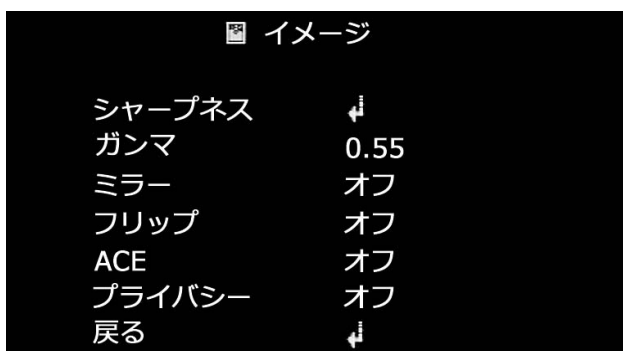
メニュー画面(p.15)で「デジタルノイズ除去」へ移動して、または  で、除去レベルを「低」、
「中」、「高」より設定します。

カメラ機能の設定 イメージ

イメージ

イメージメニューでは、彩度・シャープネス・ガンマ値・画像反転・コントラスト・曇り除去・プライバシーマスクの設定をします。

メニュー画面(p.15)で「イメージ」へ移動して、を押すと、イメージ設定画面が表示されます。



シャープネス

輪郭を強調し、シャープに見えるように補正します。

「シャープネス」へ移動し、を押すと、シャープネス設定画面が表示されます。



【AHD】 シャープネスの調整強度を0(弱)～10(強)より設定します。

【戻る】 設定が終わったら、を押して、イメージ設定画面へ戻ります。

メニュー設定を終了する場合は、またはで、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCEL 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

ガンマ

画像の階調補正の数値を「0.45」、「0.55」、「0.65」、「0.75」より設定します。

ミラー

映像を左右反転させます。「オフ」、「オン」。

フリップ

映像を上下反転させます。「オフ」、「オン」。

ACE

画面のコントラストの明暗を「低」、「中」、「高」より設定します。

カメラ機能の設定 イメージつづき

プライバシー

プライバシーマスク機能は、指定した範囲をマスクで隠すことにより、プライバシーを保護することができます。プライバシーマスクは最大16ヶ所まで設定が可能です。

「プライバシー」へ移動し、 または、 で「オン」を選択して、 を押すと、プライバシー設定画面が表示されます。



【エリアナンバー】 設定するマスクエリアを0～15より選択します。

【エリア表示】 選択したエリアの表示の「オン」、「オフ」を設定します。

【水平位置】 選択したエリアの水平位置を設定します。

【垂直位置】 選択したエリアの垂直位置を設定します。

【水平サイズ】 選択したエリアの水平サイズ(右側)を設定します。

【垂直サイズ】 選択したエリアの垂直サイズ(下側)を設定します。

【Y LEVEL】 全てのマスクエリアの色の濃度を0～20より設定します。

【CB LEVEL】 全てのマスクエリアの青色レベルを0～20より設定します。

【CR LEVEL】 全てのマスクエリアの赤色レベルを0～20より設定します。

【TRANS】 全てのマスクエリアの透明度を0～3より設定します。

【戻る】 設定が終わったら、 を押して、イメージ設定画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、 または  で、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCELE 設定を保存しないで終了」を選択して、 を押します。

全ての設定が終わったら、「戻る」へ移動し、 を押して、メニュー画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、 または  で、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCELE 設定を保存しないで終了」を選択して、 を押します。

カメラ機能の設定 モーション

モーション

モーションメニューでは、撮影画面の中の動きを検出する設定をします。検出範囲は最大4ヶ所まで設定が可能です。

メニュー画面(p.15)で「モーション」へ移動し、 または  で「オン」を選択して、 を押すと、モーション設定画面が表示されます。



【DET WINDOW】

モーション検出エリアの設定をします。

「DET WINDOW」へ移動して、 を押すと、DET WINDOW設定画面が表示されます。画面に薄い黄色の検出範囲が表示されます。



WINDOW ZONE: 検出する範囲を「0」～「3」より選択します。
WINDOW USE : 検出範囲の表示の有効/無効を設定します。
水平位置 : 検出範囲の水平位置を設定します。
垂直位置 : 検出範囲の垂直位置を設定します。
水平サイズ : 検出範囲の水平サイズ(右側)を設定します。
垂直サイズ : 検出範囲の垂直サイズ(下側)を設定します。

●WINDOW ZONE(検出範囲)のサイズ設定は、左上が基準となります。

設定が終わったら、「戻る」へ移動し、 を押してモーション設定画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、 または  で「SAVE 設定を保存して終了」、
または「CANCE 設定を保存しないで終了」を選択して、 を押します。

カメラ機能の設定 モーション つづき

【DET TONE】

全てのモーション検出範囲の検出範囲外の透過度を設定します。
0(濃)/1(中)/2(薄)/3(透明)/4(枠)

【MDRECT FILL】

全てのモーション検出範囲で、モーションを検出したときの表示を設定します。
「オン」:赤色表示
「オフ」:枠線表示

【感度】

全てのモーション検出範囲の検出の感度を0(弱)～10(強)より設定します。

【MOTION OSD】

全てのモーション検出範囲の検出時の表示の「オン」、「オフ」を設定します。

【TEXT ALARM】

検知したアラームの内容により、アラームが表示されます。
「WINDOW MOTION」:動体検出
「CAMERA MOVING」:カメラ振動
「BRIGHT CHANGE」:明るさ変動

【SIGNAL OUT】

本機では使用できない機能です。

【戻る】

全ての設定が終わったら、 を押して、メニュー画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、 または  で、「SAVE 設定を保存して終了」、または
「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、 を押します。

カメラ機能の設定 システム

システム

システムメニューでは、モニター画面の調整・言語・カメラタイトル・初期化などの設定をします。
メニュー画面(p.15)で「システム」へ移動して、を押すと、システム設定画面が表示されます。

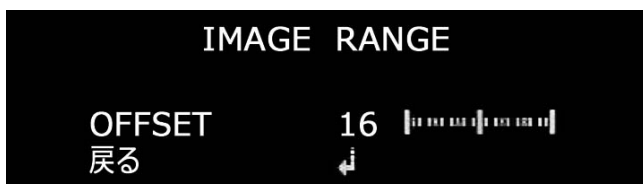


【OUTPUT MODE】

OUTPUT MODEの設定は、変更しないでください。

【IMAGE RANGE】

モニターの画面の明るさに応じて「FULL」、「COMP」、「USER」より設定します。
「USER」を選択して、を押すと、IMAGE RANGE設定画面が表示されます。



OFFSET:画面の明るさを任意で設定します。「0(暗) ～ 32(明)」

設定が終わったら、「戻る」へ移動し、を押してシステム設定画面へ戻ります。
メニュー設定を終了する場合は、またはで「SAVE 設定を保存して終了」、
または「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、を押します。

【色空間】

モニターの画面に応じた色味の微調整を行います。
「HD-CbCr」、「YUV」、「SD-CbCr」より選択します。

【カラーバー】

「オン」に設定すると、カラーバーが表示されます。

【言語】

メニューの表示言語を設定します。
日本語/英語/韓国語/中国語に対応しています。

カメラ機能の設定 システム つづき・終了

【CAM TITLE】

画面上にカメラのタイトルを表示することができます。

◀ または ▶ で「RIGHT UP(右上表示)」, または「LEFT DOWN(左下表示)」を選択して、 を押すと、CAM TITLE設定画面が表示されます。



カメラタイトルは、英数字で最大8文字までの入力が可能です。

◀ または ▶ でカーソルを移動させ、▲ または ▼ で英数字を設定します。
設定が終わったら、 を押してシステム設定画面へ戻ります。

【リセット】

全てのメニュー設定を初期状態に戻します。

 を押すと、全ての設定が初期状態に戻ります。

【戻る】

全ての設定が終わったら、 を押して、メニュー画面へ戻ります。

メニュー設定を終了する場合は、◀ または ▶ で、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、 を押します。

終了

メニュー設定を終了します。

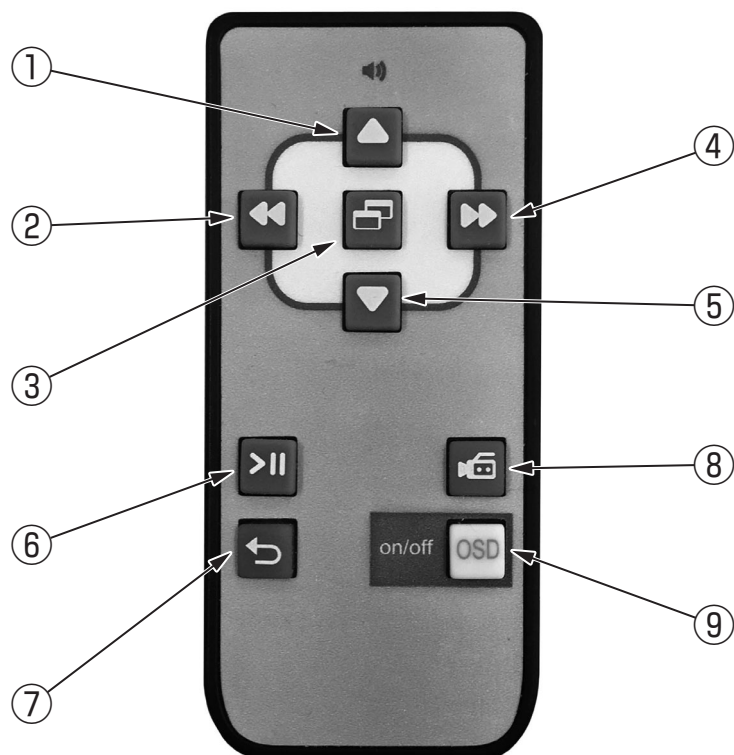
メニュー画面(p.15)で「終了」へ移動して、「SAVE 設定を保存して終了」、または「CANCLE 設定を保存しないで終了」を選択して、 を押します。

メニュー設定は、無操作状態から約40秒で自動的に終了します。
自動的に終了してしまうと、変更した設定が保持されません。ご注意ください。
メニュー設定変更後は、必ず「SAVE 設定を保存して終了」を選択して、メニュー設定を終了してください。

レコーダー機能の設定

SDカード録画機能を使用する場合は、モニターに表示されるレコーダーメニュー画面で各種設定をする必要があります。

《レコーダーメニュー画面でのリモコン操作》



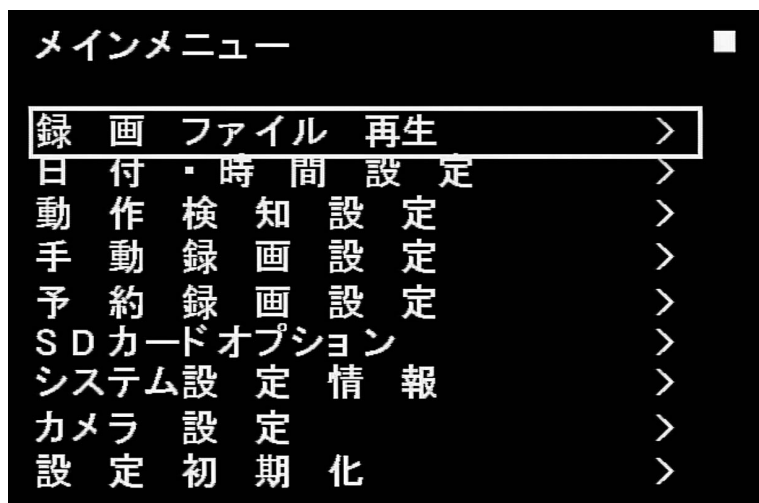
①	上ボタン	▲	カーソルを上または、前に移動
②	左ボタン	◀	カーソルを左へ移動 / 選択している設定の変更
③	メニュー / 決定ボタン	□	メインメニューの表示 / 選択している項目の決定
④	右ボタン	▶	カーソルを右へ移動 / 選択している設定の変更
⑤	下ボタン	▼	カーソルを下または、次に移動
⑥	再生 / 一時停止ボタン	>	・ 使用しません。
⑦	キャンセル / 停止ボタン	↶	選択している項目をキャンセル / 再生を終了
⑧	モード変更ボタン	📷	動作検知モードの変更
⑨	OSD 切換ボタン	OSD	OSD の表示

レコーダー機能の設定 メインメニュー画面・録画ファイル再生

メインメニュー画面

[OSD]を押して、OSDを表示させてから、[MENU]を1回押すと、メインメニュー画面が表示されます。
(手動録画中は、メニューを表示できませんから、録画を停止してから [MENU] を押してください)

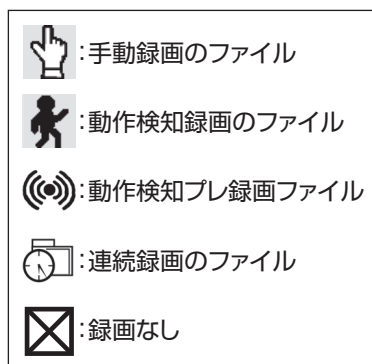
[] 枠の内容が現在選択している項目になります。



録画ファイル再生

再生したい録画データを日付順に検索します。

メインメニュー画面(上記)で「録画ファイル再生」に移動し、[MENU]を押すと、検索/再生画面が表示されます。



- SDカードに保存されている、古い日付の録画データを上から順番に表示しています。
- [UP] [DOWN] を操作すると、日付の選択が可能です。
- [LEFT] [RIGHT] を操作すると、上記で選択した日付の中にあるイベントの選択が可能です。
(画面の最下段にイベント録画の時間帯が表示されます。)
- [UP] [DOWN] [LEFT] [RIGHT] の操作で再生したい録画データを選択して、[MENU] を押すと、再生が開始されます。
- 再生を終了する場合は、[STOP] を押します。

レコーダー機能の設定 日付・時間設定

日付・時間設定

日付と時間の設定をします。

メインメニュー画面(p.31)で「日付・時間設定」に移動し、を押すと、日付・時間設定画面が表示されます。



日付・ 時間設定		
日 付 表 示	:	Y / M / D
年 設 定	:	1 8
月 設 定	:	1 2
日 設 定	:	1 9
時 間 設 定	:	1 2 : 4 4 : 0 5

 枠の内容が現在選択している項目になります。

  で設定項目を選択します。

【日付表示】

  を押すと、日付表示パターンを選択できます。

Y/M/D (年/月/日) ⇒ D/M/Y (日/月/年) ⇒ M/D/Y (月/日/年)

【年設定】

  を押すと、年を設定できます。

【月設定】

  を押すと、月を設定できます。

【日設定】

  を押すと、日を設定できます。

【時間設定】

  を押すと、時刻を設定できます。

設定を終了・中止する場合は、 を押します。

レコーダー機能の設定 動作検知設定（モーション検知）

動作検知設定（モーション検知）

動作検知録画の範囲と感度を設定します。

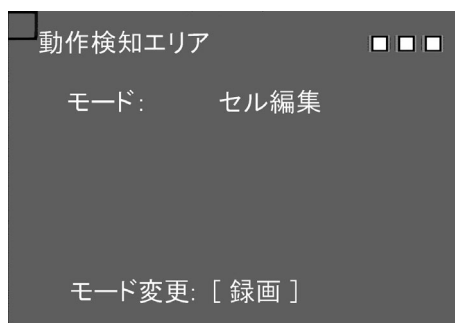
メインメニュー画面(p.31)で「動作検知設定」に移動し、を押すと、動作検知設定画面が表示されます。



動作検知エリア設定

動体を検知する場所と範囲を設定します。

「動作検知エリア設定」でを押すと、動作検知エリア設定画面が表示されます。

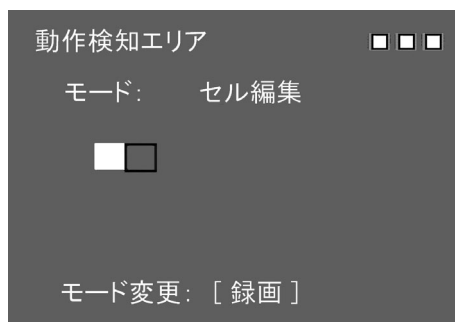


初期設定は全画面検知に設定されています。

を押して設定モードを変更します。

【セル編集】

指定した場所のみ検知しなくなります。



    の操作で検知しない場所に移動してを押します。

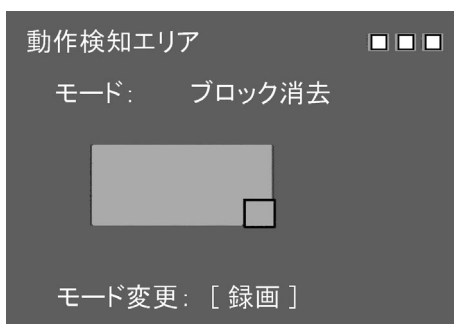
指定した場所は白い表示になり、その場所は検知しません。

再度、指定場所でを押すと解除されます。

レコーダー機能の設定 動作検知設定(モーション検知) つづき

【ブロック消去】

指定した検知範囲の中から**検知しない場所**を設定します。一度に広範囲の指定が可能です。



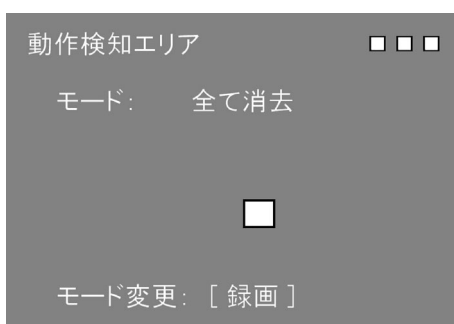
▲▼◀▶の操作で**検知しない場所**の開始位置に移動して📍を押すと、指定した場所は青い表示になります。

そのまま▲▼◀▶の操作で**検知しない場所**の範囲を広げます。

最後に📍を押すと、指定した範囲が白くなり、検知なくなります。

【全て消去】

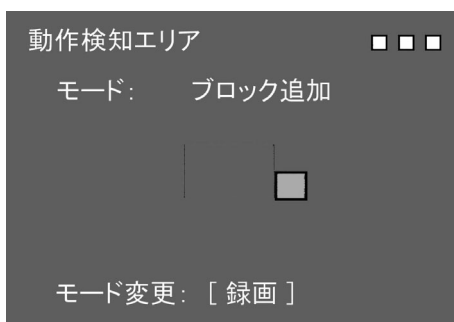
画面全体を**検知しないよう**に設定します。



📍を押すと、画面全体が白くなり、画面全体を**検知なくなります**。

【ブロック追加】

検知する場所を追加していきます。(上記「全て消去」を設定後に使用します)



▲▼◀▶の操作で検知する場所の開始位置に移動して📍を押すと、指定した場所は青い表示になります。

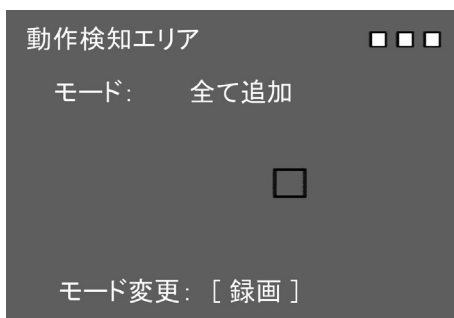
そのまま▲▼◀▶の操作で検知する場所の範囲を広げます。

最後に📍を押すと、指定した範囲が赤くなり、その場所のみ検知します。

レコーダー機能の設定 動作検知設定(モーション検知) つづき

【全て追加】

画面全体を検知エリアに設定します。

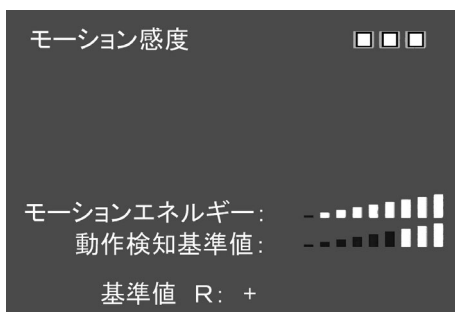


を押すと、画面全体が赤くなり、画面全体を**検知します**。
設定を終了・中止する場合はを押します。

動作検知感度設定

動体を検知する感度を設定します。

「動作検知感度設定」に移動し、を押すと、モーション感度設定画面が表示されます。



【モーションエネルギー】

現在撮影している動く物体の強さを表しています。

【動体検知基準値】

検知感度を設定できます。  を操作して感度を調整します。

目盛は小さくなると感度が上がります。逆に、目盛が大きくなると感度は下がります。

必ず、カメラの前で手などを動かして感度を調整してください。

設定を終了・中止する場合はを押します。

- 検知感度を最大に設定すると、検知数が多くなり、SDカードエラーを起こす場合があります。
この場合は検知感度を下げてお使いください。

手動録画設定

手動録画の設定を行います。

メインメニュー画面(p.31)で「手動録画設定」に移動し、を押すと、手動録画設定画面が表示されます。

●初期値画面



【映像サイズ】

録画する映像の解像度を設定します。  を操作して解像度を選択します。

960×540 ⇒ 1280×720 ⇒ 1920×1080

【フレームレート（録画速度の設定）】

録画の速度（録画間隔）を設定します。  を操作して録画速度を選択します。

01 ⇒ 02 ⇒ 04 ⇒ 10 ⇒ 15 ⇒ 20 ⇒ 30 FPS

●解像度1920×1080に設定している場合の最高フレームレートは25FPSになります。

設定値が高いほど動画に近い録画速度になり、設定値が低いほどコマ送りの録画速度になります。

例：30FPS ⇒ 1秒間に30コマの録画速度（動画の速度）

1FPS ⇒ 1秒間に1コマの録画速度（コマ送りの速度）

【画質】

録画する映像の画質を設定します。  を操作して録画画質を選択します。

NORMAL（標準画質） ⇒ HIGH（高画質） ⇒ BASIC（低画質）

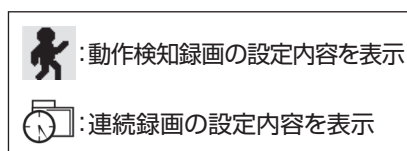
設定を終了・中止する場合は  を押します。

レコーダー機能の設定 予約録画設定

予約録画設定

動作検知(モーション検知)録画と連続録画の設定を行います。
時間指定による予約録画(タイマー録画)の設定が可能です。
メインメニュー画面(p.31)で「予約録画設定」に移動し、を押すと、予約録画設定画面が表示されます。
(初期値は全ての録画設定はOFFです)

●初期値画面



動作検知録画(モーション検知録画)

動作検知録画の詳細を設定します。
「動作検知録画」に移動し、を押すと、動作検知録画設定画面が表示されます。

●初期値画面



【予約】

動作検知録画のON/OFFを設定します。  でON/OFFを選択します。

【作動時間】

動作検知録画する時間帯を設定します。

 で時間設定に移動して、  で時間・分を設定します。

●24時間作動させる場合は「00:00-00:00」に設定してください。

【録画時間】

動作検知時の録画時間を設定します。

録画時間は5秒間隔で5～90秒で設定が可能です。

  を操作する事で録画時間を選択します。

例：間隔を05に設定すると、画面上に動きが無くなってから5秒後に録画が停止します。

レコーダー機能の設定 予約録画設定 つづき

【プレ録画】

動体を検知する前からの録画開始時間を設定します。

◀▶ を操作する事で0～10秒前の設定が可能です。

例：プレ録画を10に設定すると、動体を検知する10秒前から録画開始

【映像サイズ】

録画する映像の解像度を設定します。

◀▶ を操作する事で解像度を選択します。

960×540 ⇒ 1280×720 ⇒ 1920×1080

【フレームレート(録画速度の設定)】

録画の速度(録画間隔)を設定します。

◀▶ を操作する事で録画速度を選択します。

01 ⇒ 02 ⇒ 04 ⇒ 10 ⇒ 15 ⇒ 20 ⇒ 30 FPS

設定値が高いほど動画に近い録画速度になり、設定値が低いほどコマ送りの録画速度になります。

例：30FPS ⇒ 1秒間に30コマの録画速度(動画の速度)

12FPS ⇒ 1秒間に12コマの録画速度

1FPS ⇒ 1秒間に1コマの録画速度(コマ送りの速度)

【画質】

録画する映像の画質を設定します。

◀▶ を操作する事で録画画質を選択します。

NORMAL(標準画質) ⇒ HIGH(高画質) ⇒ BASIC(低画質)

設定を終了・中止する場合は ⏮ を押します。

- ⏮ では動作検知録画は停止できません。動作検知録画を解除する場合は、予約設定を「OFF」に設定してください。

使用するSDカードの容量に関係無く、録画ファイルの最大数が90112を超えた場合、設定により自動上書き録画または、録画停止となります。

レコーダー機能の設定 予約録画設定 つづき

連続録画

連続録画の詳細を設定します。

「連続録画」に移動し、を押すと、連続録画設定画面が表示されます。

●初期値画面



【予約】

連続録画のON/OFFを設定します。でON/OFFを選択します。

【作動時間】

連続録画する時間帯を設定します。

で時間設定に移動して、で時間・分を設定します。

●24時間作動させる場合は「00:00-00:00」に設定してください。

【映像サイズ】

録画する映像の解像度を設定します。

を操作する事で解像度を選択します。

960x540 ⇒ 1280x720 ⇒ 1920x1080

【フレームレート(録画速度の設定)】

録画の速度(録画間隔)を設定します。を操作する事で録画速度を選択します。

01 ⇒ 02 ⇒ 04 ⇒ 10 ⇒ 15 ⇒ 20 ⇒ 30 FPS

●解像度1920x1080に設定している場合の最高フレームレートは25FPSになります。

設定値が高いほど動画に近い録画速度になり、設定値が低いほどコマ送りの録画速度になります。

例：30FPS ⇒ 1秒間に30コマの録画速度(動画の速度)

12FPS ⇒ 1秒間に12コマの録画速度

1FPS ⇒ 1秒間に1コマの録画速度(コマ送りの速度)

【画質】

録画する映像の画質を設定します。

を操作する事で録画画質を選択します。

→ HIGH(高画質) ⇒ BASIC(低画質) ⇒ NORMAL(標準画質) →

設定を終了・中止する場合はを押します。

●では連続録画は停止できません。連続録画を解除する場合は、予約設定を「OFF」に設定してください。

レコーダー機能の設定 SDカードオプション

SDカードオプション

SDカードの設定を行います。

メインメニュー画面(p.31)で「SDカードオプション」に移動し、を押すと、SDカードオプション設定画面が表示されます。



【ディスク容量】

挿入しているSDカードの容量を表示しています。

【ディスク残り容量】

挿入しているSDカードの録画可能残り容量を表示しています。

【最大ファイルサイズ】

SDカードに作成する1つのファイルサイズを設定します。

  を操作する事でファイルサイズの変更が可能です。

3 ⇒ 10 ⇒ 20 ⇒ 50 ⇒ 100 MB

ファイルサイズを小さくすると、SDカードに短い時間の録画データが作成されます。

ファイルサイズを大きくすると、SDカードに長い時間の録画データが作成されます。

- 撮影する映像により、設定したファイルサイズにならない場合があります。
- 1つの録画ファイルに保存される録画時間には上限があります。(100MBで約73分)

【カードフル】

SDカードの録画容量が無くなった時に自動上書き録画または、録画停止の設定を選択します。

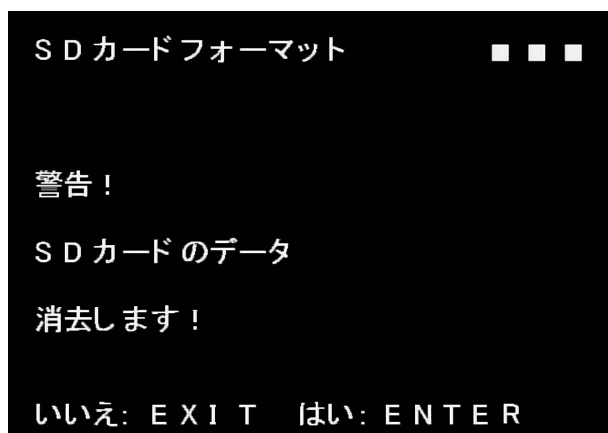
  を操作する事で「上書き」または「停止」に設定が可能です。

レコーダー機能の設定 SDカードオプションつづき・システム設定情報

【フォーマット】

SDカードの録画データを全て消去します。

「フォーマット」へ移動して  を押すと、警告画面が表示されます。



録画データを消去する場合は、 を押します。

フォーマットが終了すると自動的にSDカードオプション画面に戻ります。

フォーマットを中止する場合は、 を押してください。

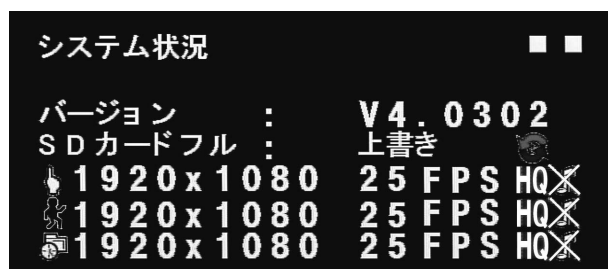
設定を終了・中止する場合は、 を押します。

消去した録画データは元に戻したり、再生させることはできません。ご注意ください。

システム設定情報

バージョン情報と設定状況の確認ができます。

メインメニュー画面(p.31)で「システム設定情報」に移動し、 を押すと、システム状況の確認画面が表示されます。



バージョン : ソフトのバージョンを表示

SDカードフル : 上書き録画の設定内容を表示



: 手動録画設定内容を表示



: 動作検知録画の設定内容を表示



: 連続録画の設定内容を表示

確認を終了する場合は、 を押します。

レコーダー機能の設定 カメラ設定

カメラ設定

メニュー言語表示・映像出力信号・再生制限パスワードの設定を行います。
メインメニュー画面(p.31)で「カメラ設定」に移動し、を押すと、カメラ設定画面が表示されます。



【言語】

メニュー表示の言語を変更します。

  を操作する事で言語の選択が可能です。

日本語の他に英語(ENGLISH)が選択できます。

【コンポジット】

日本国内の映像信号はNTSCのため、変更することはできません。

【パスワード】

パソコンにて録画データを再生する場合のパスワード機能を設定します。

パスワード機能を有効にする場合は、数値を「0001」～「9999」の間で設定します。

  で数値を設定して、  で移動します。

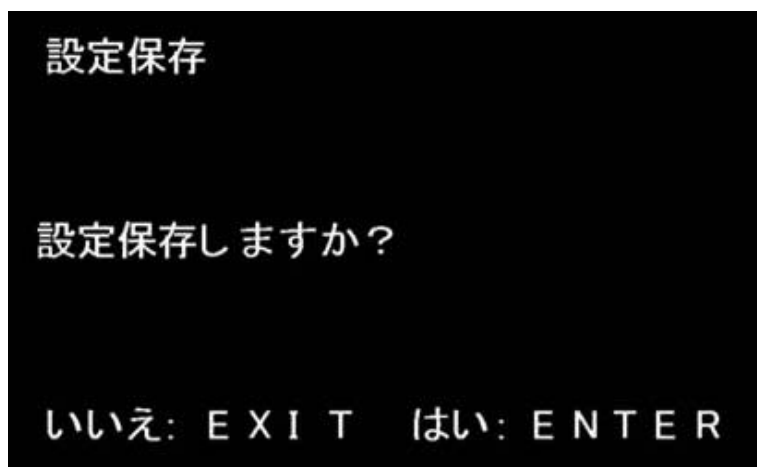
パスワード機能を無効にする場合は、数値を「0000」に設定します。

設定を終了・中止する場合は、 を押します。

【設定保存】

任意で変更した設定内容をSDカードに保存します。

「設定保存」へ移動して  を押すと、設定保存画面が表示されます。



保存を続行する場合は、 を押します。



設定保存・・・

保存中は「設定保存・・・」と表示されます。保存が終了すると自動的にカメラ設定画面に戻ります。

- SDカードには「CFGファイル」として保存されます。

- 保存できる設定ファイルは1つです。

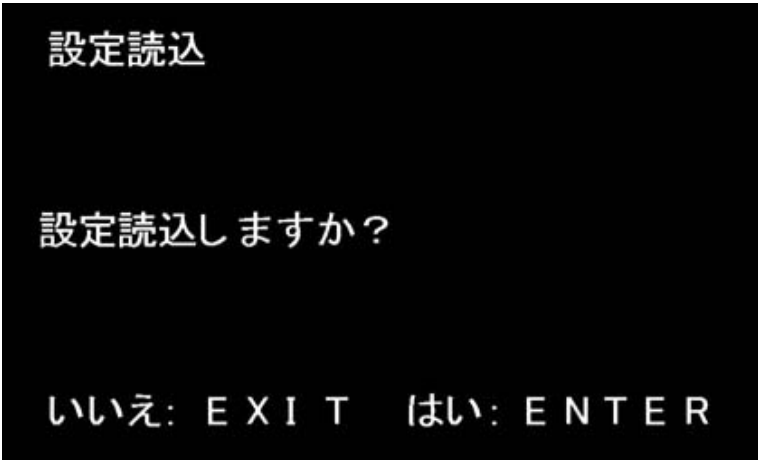
複数の設定を同一のSDカードに保存することはできず、1つの設定ファイルを上書き保存します。

- 消去した設定保存ファイルは元に戻すことはできません。ご注意ください。

【設定読込】

保存した設定内容をSDカードから読み込みます。

「設定読込」へ移動して  を押すと、設定読込画面が表示されます。



設定読込

設定読込しますか？

いいえ：EXIT はい：ENTER

読み込みを続行する場合は、 を押します。



設定読込・・・

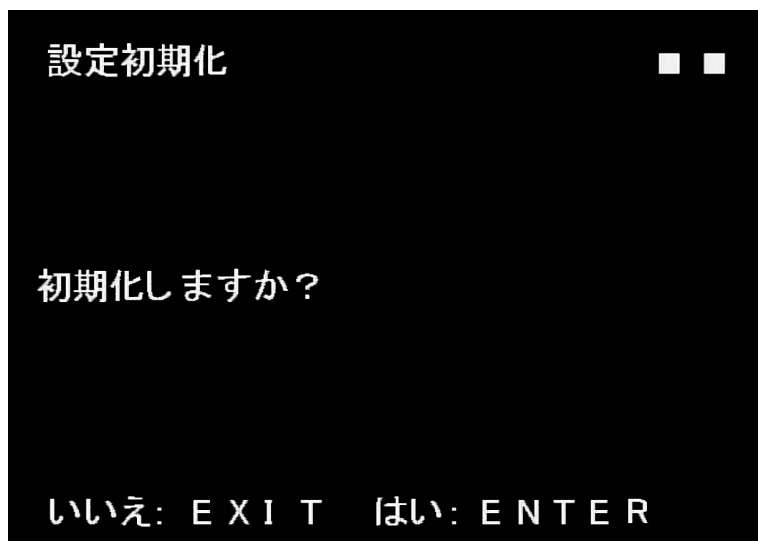
保存中は「設定読込・・・」と表示されます。保存が終了すると自動的にカメラ設定画面に戻ります。

読み込みを終了・中止する場合は、 を押します。

設定初期化

メニュー画面で設定した内容を全て初期化して出荷状態に戻します。

メインメニュー画面(p.31)で「設定初期化」に移動し、を押すと、初期化確認画面が表示されます。



初期化する場合は  を押してください。

初期化が終了すると、自動的にメインメニュー画面に戻ります。

設定を終了・中止する場合は  を押します。

録画には3つの録画モードがあります。(p.36 ～ 39参照)



手動録画

リモコンの  を押すことにより録画が開始されます。

録画を停止させる場合は、 を押します。

手動録画の条件設定はp.36を参照してください。

- 動作検知録画と連続録画の予約録画を「OFF」に設定してください。



動作検知録画(モーション検知録画)

動作検知センサーにより、画面上に動きがあった時だけ録画をします。

無駄が無く、SDカードの使用量の節約ができます。

動作検知録画の設定はp.37、38を参照してください。



連続録画

指定した時間内を連続で録画します。

連続録画の設定はp.39を参照してください。

動作検知録画待機状態、または録画を開始すると、録画作動ランプが点灯します。

- 動作検知録画と連続録画は、 では録画を停止させることはできません。

録画を停止させる場合は、予約録画の設定を「OFF」にしてください。

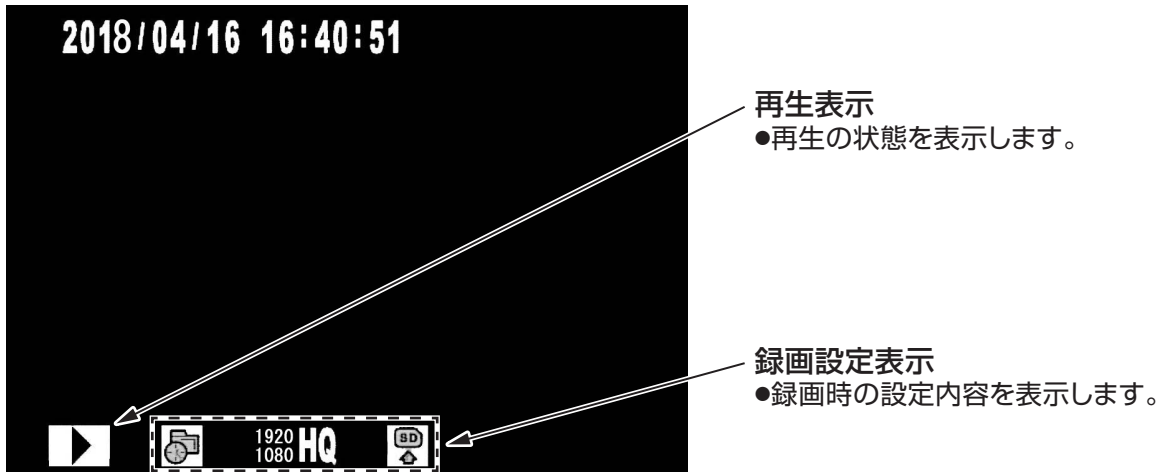
- SDカード未挿入時または、SDカードを認識なくなると、録画作動ランプが点滅します。

再生 本体での録画データの再生

本体での録画データの再生

録画したデータを再生します。

《再生画面の表示説明》



【通常再生】

録画停止状態で **>||** を押すと、録画した一番新しい録画データを再生します。
画面左下に再生のマーク▶が表示されます。

【早送り再生／逆再生】

再生中に **>>>** を1回押すと、早送り再生になり、画面左下に早送り再生マーク **>>> 2×(2倍速)** が表示されます。

>>> を押す毎に再生速度が2倍／4倍／8倍／16倍／32倍と変わります。

また、再生中に **<<<** を1回押すと、逆再生になり、画面左下に逆再生マーク **<<< 2×(2倍速)** が表示されます。

<<< を押す毎に逆再生速度が2倍／4倍／8倍／16倍／32倍と変わります。

【一時停止】

再生中に **>||** を押すと、画面左下に一時停止マーク **||** が表示され、一時停止状態になります。再度、**>||** を押すと、通常の再生に戻ります。

【コマ送り再生】

一時停止の状態で **>>>** または **<<<** を押すと、映像が1コマずつ再生されます。

画面左下にコマ送り再生マーク **>>>||**、または **||<<<** が表示されます。

>>> または **<<<** を押す度に映像が1コマずつ進みます。

>|| を押すと、通常の再生に戻ります。

【再生の停止】

再生中に **⏮** を押すと、再生が停止して撮影画面に戻ります。

【検索再生】

録画したデータを日付・イベントリストから検索して再生することができます。
詳しくはp.31を参照してください。

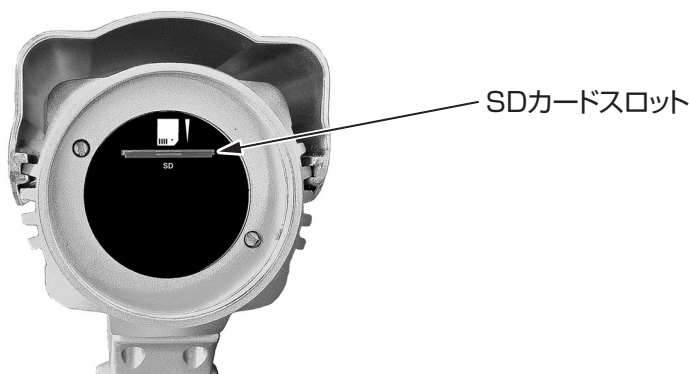
再生 パソコンでの録画データの再生

パソコンでの録画データの再生

SDカードをパソコンに接続して録画したデータを再生します。

- Windows Media Playerを使用する場合には、H.264コーデック(H.264 decoder)のインストールが必要な場合があります。必要に応じてダウンロードしてパソコンへインストールしてください。
- 録画ファイルをパソコンで再生する場合、“GOM PLAYER”などの動画再生ソフトが必要です。

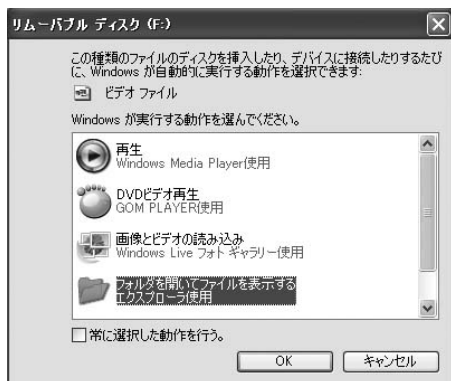
① 録画停止状態で、本体背面パネルのSDカードスロットからSDカードを取外します。



② SDカードは、カードリーダーなどを使用してパソコンと接続します。

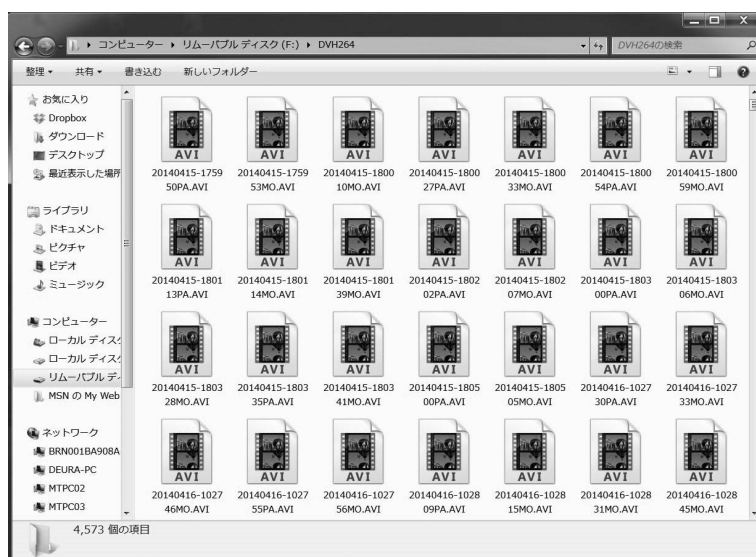


③ SDカードのフォルダを開くと「DVH264」フォルダが表示されます。



再生 パソコンでの録画データの再生 つづき

- ④ 「DVH264」フォルダを開き、録画データのリストから再生する録画データを選択してください。



- ⑤ 動画再生ソフトが起動して再生が開始されます。

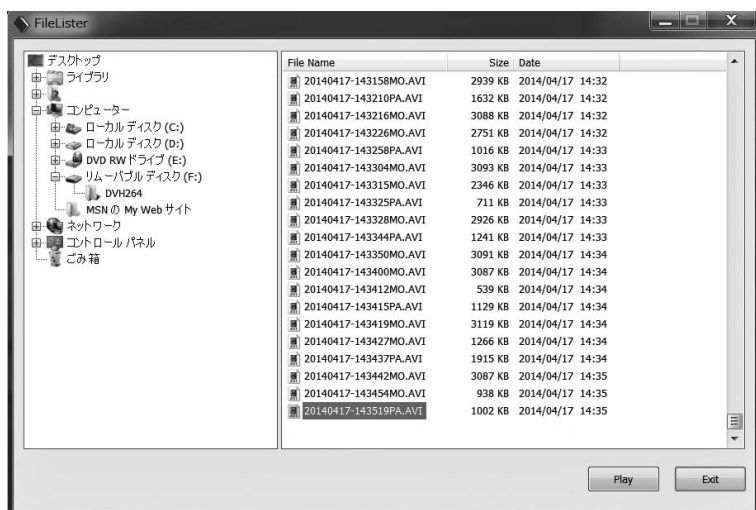


●画像は参考です

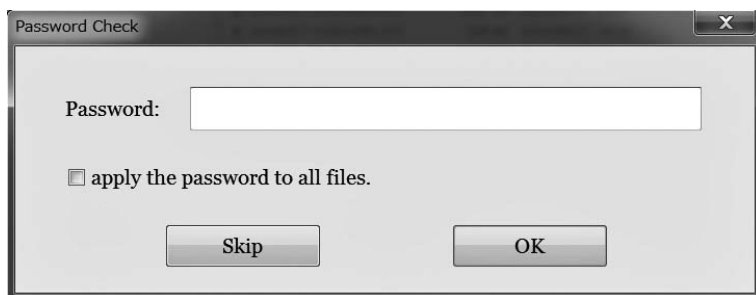
再生 パスワード機能設定時のパソコンでの録画データの再生

パスワード機能設定時のパソコンでの録画データの再生

- ① 付属のCD-Rからパスワード解除用のソフトFilelisterをパソコンへコピーします。
●Filelister32.exe(32bit用)、Filelister64.exeはWindows7以降64bit用です。
- ② 「Filelister32.exe」、または「Filelister64.exe」を起動させます。
- ③ 「DVH264」フォルダを選択すると、録画データリストが表示されます。
次に再生する録画データを選択して「Play」をクリックすると、パスワードチェック画面が表示されます。
キャンセルをする場合は、「Exit」をクリックします。

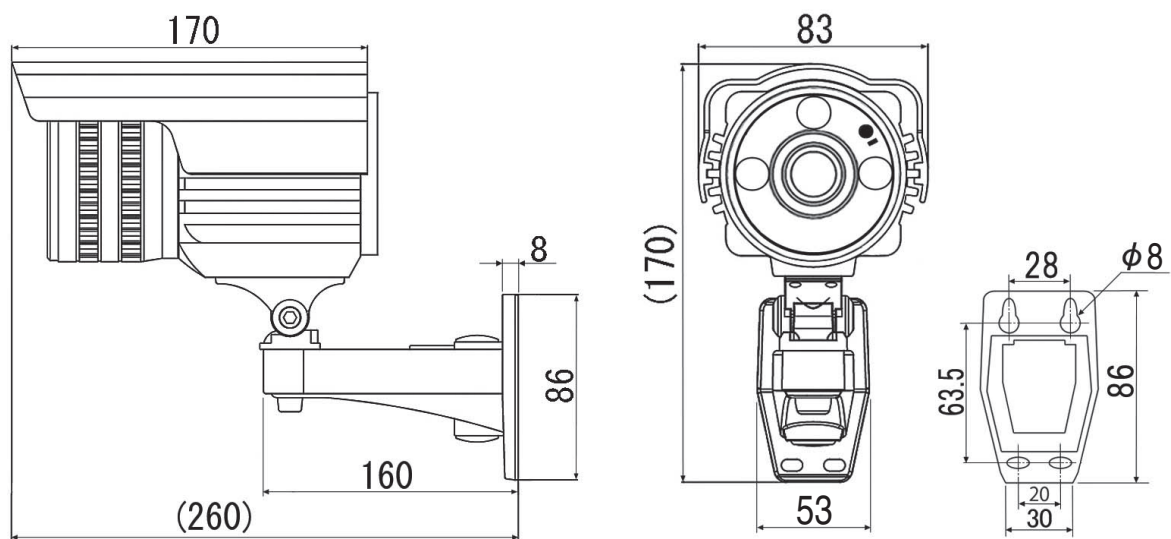


- ④ カメラ設定(p.42)で設定したパスワードを入力して「OK」をクリックすると、選択した録画データが再生されます。
キャンセルをする場合は、「Skip」をクリックします。



寸法図、録画時間目安、修理に関して、商標について

寸法図



単位:mm

録画時間目安

録画解像度	フレームレート	SD カード容量	画質 High	画質 Normal	画質 Basic
1920×1080	25fps	128GB	110 時間	340 時間	600 時間
1280×720	30fps	128GB	250 時間	400 時間	750 時間
960×540	30fps	128GB	350 時間	700 時間	1200 時間

- 目安表の録画時間は、昼夜24時間連続で録画する場合の目安です。
撮影場所や録画の設定により、録画時間が大幅に変わる場合や極端に短くなる場合があります。
予めご了承ください。上記の目安時間を下回る場合は、オートゲインコントロール(p.17)を弱めたり、シャープネス(p.24)を弱くすることで、録画時間を長くできる場合があります。
- 1つの録画ファイルに保存される録画時間には上限があるため、録画条件を低く設定しても録画時間が長くない場合があります。

修理に関して

不具合の原因が設定の問題や一時的な誤作動で、物理的な異常では無いものがあります。
このため、修理を依頼する前には、設定の確認、電源の再投入や設定の初期化をお試しください。

商標について

- Windows®、Internet Explorer®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- SD、SDXCロゴは、SD-3C,LLCの商標です。
- その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

規格表

MASPRO

項目	規格
イメージセンサー	1/2.8インチ カラー CMOS 200万画素 SONY製
有効画素数	1920(H)×1080(V)
レンズ	2.8 ～ 12mm
視野角	水平:約110 ～ 38° 垂直:約53 ～ 20°
映像出力	CVBS
映像出力端子	BNC.J
走査方式	2:1インターレース
逆光補正機能	バックライト補正(BLC)/ ハイライト補正(HLC)
ワイドダイナミックレンジ	WDR(低/中/高)
同期方式	内部同期
ビデオ信号出力	1.0Vp-p 75Ω
最低被写体照度	0.0001Lux
SN比	50dB以上
デナイト機能	オート/カラー /モノクロ (ICR)
オートゲインコントロール	0 ～ 10
ホワイトバランス	AWB
シャッタースピード	1/30 ～ 1/30,000秒
ノイズリダクション機能	2DNR&3DNR(低/中/高)
カメラタイトル表示	最大8文字
プライバシーマスク機能	16か所任意設定
画質調整	明るさ(0 ～ 20)/上下左右反転/シャープネス(0 ～ 10)/彩度(0 ～ 20)
録画方式	H.264
録画解像度	1920×1080/1280×720/960×540
録画速度	1/2/4/10/15/20/30fps(25)fps ●解像度1920×1080に設定時は最高フレームレート25FPS
画質設定	3段階 HIGH(高)/NORMAL(標準)/BASIC(低)
再生速度	×1/×2/×4/×8/×16/×32倍速
録画モード	手動録画/予約録画/動作検知録画(録画ファイル数上限90112まで)
記録媒体	SDカード(最大256GB、クラス10以上、最大書込速度60MB/s以上推奨) 付属SDカード 128GB 1枚
録画作動ランプ	録画動作・予約録画中:点灯/SDカード無し・異常:点滅/録画待機:消灯
赤外線照射距離	最長約30m ※
防じん防水性能	IP66(本体のみ)
ケーブル長	約0.4m(映像・電源)
電源	DC12V(ACアダプター ケーブル長:1.5m)
消費電力	約7.5W
本体重量	約950g
使用温度範囲	⊖10 ～ ⊕40℃

本機のSDカードレコーダーは、映像を記録するためのものであり、盗難防止装置ではありません。
万一発生した事故損害などについては、責任を負いかねます。

※暗所で良好に撮影可能な距離は半分程度とお考えください。

保証書

SDカードレコーダー内蔵バリフォーカルカメラ

MODEL ASM03FHD

お客様住所			
TEL. — —			
★お客様お名前			様
★保証期間(販売店記入欄)			
お買上げ日		年 月	日から1年間
★販売店名・住所(販売店記入欄)			
TEL. — —			

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合、無効になります。本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

- 「取扱説明書」などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。

無料修理させていただきます。

- 次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。

- ・ 本書のご提示がない場合。
- ・ 本書に、お客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。
- ・ 本書の字句を書換えられた場合。
- ・ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
- ・ ご使用上の誤りによる故障および損傷。

- 本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

持込修理

＝マスプロ電気株式会社＝

本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町上納80
営業部 TEL名古屋 (052) 802-2244

＝マスプロ電気＝

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80

技術相談



0570-091119

ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366**
受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネット www.maspro.co.jp

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

MAY, 2022

2K57-626

MO (TK)・25-6626-6T

